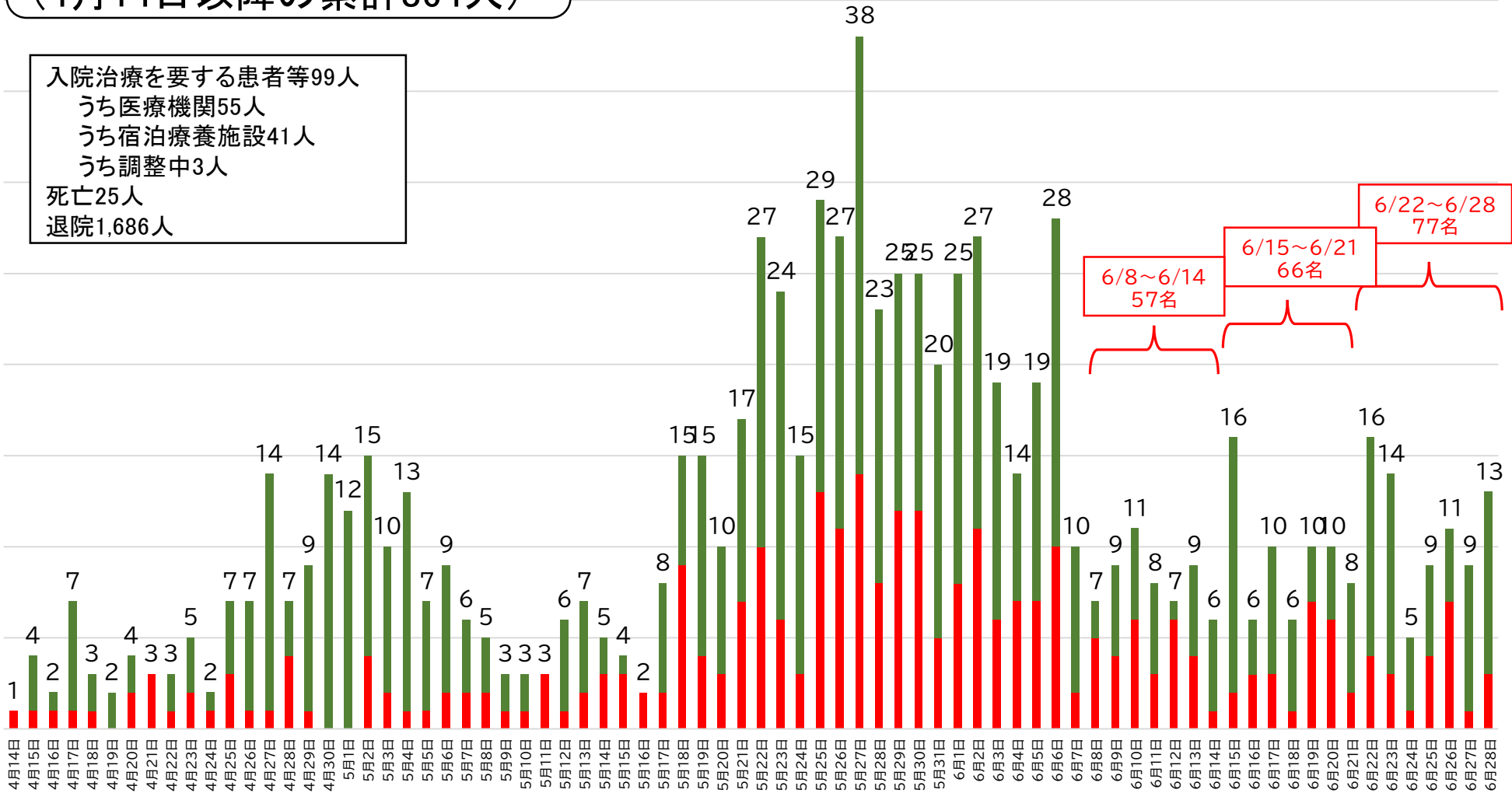


新型コロナウイルス感染者数の推移(日毎)(4月14日～6月28日)

(人)

累計1,810人
(4月14日以降の累計864人)

入院治療を要する患者等99人
うち医療機関55人
うち宿泊療養施設41人
うち調整中3人
死亡25人
退院1,686人



報道発表日

■ リンク無 ■ リンク有

新型コロナウイルス感染症の 最近の患者発生状況

期間	人数	うち感染経路不明数
6/8～6/14	57人	29人
↓	1.2倍	0.8倍
6/15～6/21	66人	24人
↓	1.2倍	1.0倍
6/22～6/28	77人	23人

各保健所管内の新規感染者数

6/15～6/21（7日間）の新規感染者数（人口10万人あたり）

市町村名	人口 (万人)	感染者数 (人)	10万人あたり(人) (ステージⅢ：15人以上) (ステージⅣ：25人以上)
高知市	32.6	35	10.7
安芸管内	4.3	3	7.0
中央東管内	11.6	25	21.6
南国市	4.6	14	30.0
香美市	3.2	8	30.3
中央西管内	7.3	2	2.7
土佐市	2.5	2	7.8
須崎管内	5.1	1	2.0
幡多管内	8.0	0	0.0
県全体	68.9	66	9.6

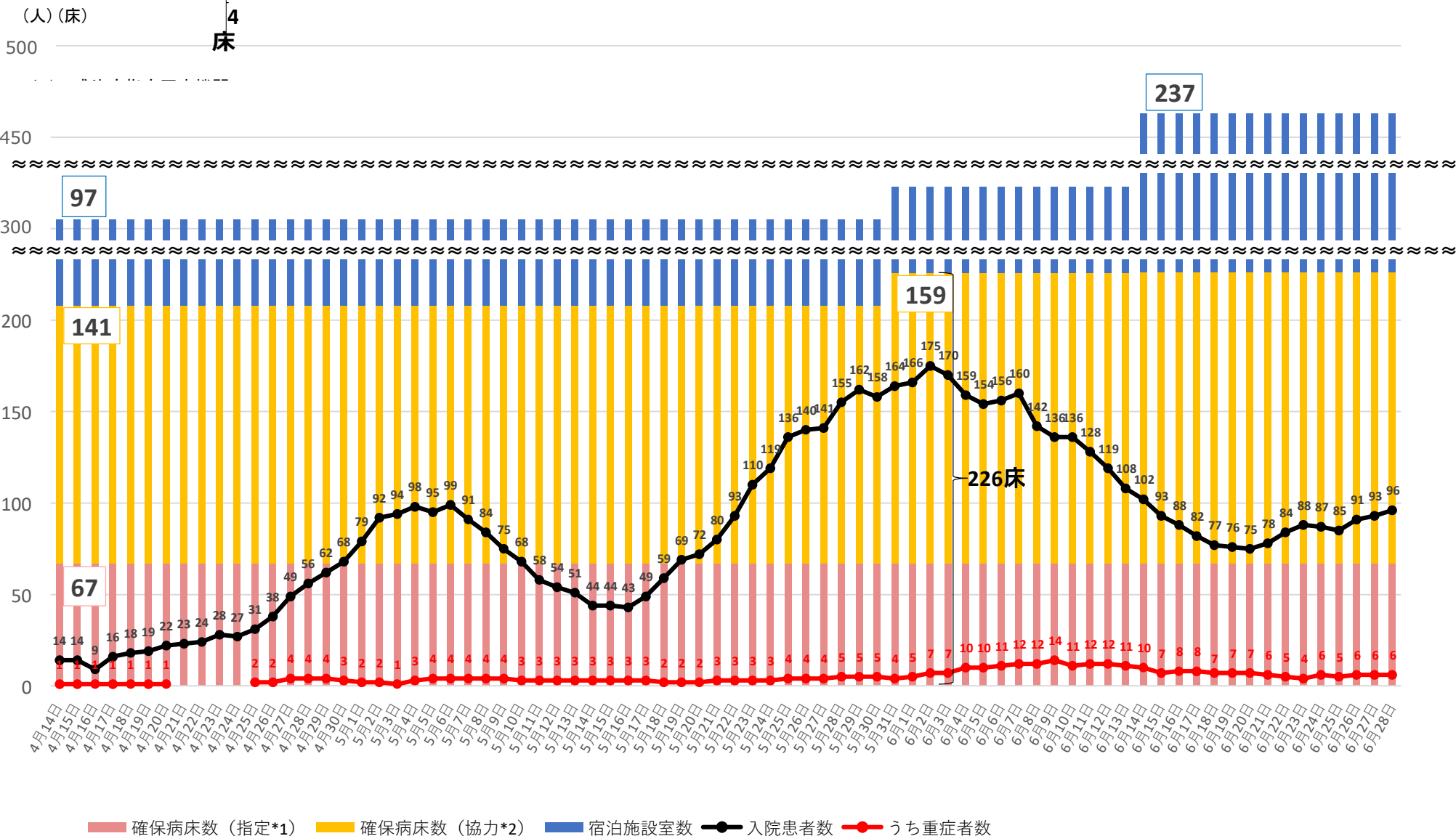


6/22～6/28（7日間）の新規感染者数（人口10万人あたり）

市町村名	人口 (万人)	感染者数 (人)	10万人あたり(人) (ステージⅢ：15人以上) (ステージⅣ：25人以上)
高知市	32.6	27	8.3
安芸管内	4.3	0	0.0
中央東管内	11.6	31	25.9
南国市	4.6	24	51.4
香美市	3.2	6	22.7
中央西管内	7.3	18	24.7
土佐市	2.5	17	66.3
須崎管内	5.1	1	2.0
幡多管内	8.0	0	0.0
県全体	68.9	77	11.0

※人口は、令和3年1月1日推計人口（「R3高知県のすがた2021.3.29」）

入院患者数と確保病床数の推移(宿泊療養含む)(4月14日~6月28日)



高知県の新型コロナウイルス感染症の対応目安

判断指標		県の状況（6月28現在）	
		対判断指標	総合判断
①全療養者数	特別警戒（赤）：140人以上 非常事態（紫）：210人以上	99人	特別警戒 ④直近7日間の新規感染者数は「警戒」レベルとなったが②最大確保病床の占有率、⑥PCR陽性率は「特別警戒」レベルであるため、総合判断は「特別警戒」を維持する。
②最大確保病床の占有率 （(入院患者数+調整中患者数)/226）	感染観察（緑）：10%未満 注意（黄）：10%未満 警戒（オレンジ）：10%以上 特別警戒（赤）：20%以上 非常事態（紫）：50%以上	25.7 % (58/226) うち重症用即応病床の占有率：25.0% (6/24)	
③入院率 （入院患者数/全療養者） ※療養者数が70人以上の場合に適用	特別警戒（赤）：40%以下 非常事態（紫）：25%以下	55.6% (55/99)	
④直近7日間の新規感染者数	感染観察（緑）：0～3人 注意（黄）：4人以上 警戒（オレンジ）：14人以上 特別警戒（赤）：105人以上 非常事態（紫）：175人以上	6/22～6/28 全数:77人 (うち感染経路不明数:23人) ※前週（6/15～6/21）：66人	
⑤感染経路不明割合 （直近7日間）	特別警戒（赤）：50% 非常事態（紫）：50%	6/22～6/28：29.9% (23/77)	
⑥PCR陽性率 （先週1週間）	特別警戒（赤）：5% 非常事態（紫）：10%	6/21～6/27 5.1% (72/1424) (衛生環境研究所以外の検査を含む)	

県内発生事例(1449例目～1797例目)の大まかな傾向と必要な対策

- ◆ 5月31日から6月27日までに高知県内で判明した新型コロナウイルス感染症の患者(349人)について大まかな傾向を分析。
- ◆ 各事例のキーワードから大まかな傾向を把握し、各々に対する対策を検証

	大まかな傾向(キーワード)			必要な対策
	5/31～6/13	6/14～6/27	増加率	
職場・サークル活動	約30人(14.0%)	約15人(10.7%)	0.5倍	同居家族等へ家庭内で感染が広がっている事例の割合は高い。
家庭	約80人(37.2%)	約40人(28.6%)	0.5倍	
県外往来	約0人(0%)	0人(0%)	—	<ul style="list-style-type: none"> 手洗い・咳エチケットの徹底 3密(密閉・密集・密接)の回避
感染経路不明	約80人(37.2%)	約40人(28.6%)	0.5倍	
飲食	約15人(7.0%)	約30人(21.4%)	2倍	安芸・中央西WHC管内でクラスターが確認され、飲食の場での感染者数及び割合が増加。 <ul style="list-style-type: none"> 飛沫感染の防止 ガイドラインを遵守している飲食店の利用
クラスター(学校、高齢者施設等)	約10人(4.7%)	15人(10.7%)	—	全感染者数も減少
合計	約215人	約140人	0.7倍	

(注) 大まかな傾向(キーワード)については、必ずしもその場において感染が成立したことを確定するものではない。重複計上のため、合計は患者数と合致しない。

これまでの県内発生事例（第3波、第4波）の大まかな傾向

◆ 令和2年11月21日から令和3年6月27日までに高知県内で判明した新型コロナウイルス感染症の患者（1645人）について大まかな傾向を前回と今回の流行で比較し分析。

大まかな傾向 (キーワード)	R2/11/21~R3/2/28	R3/3/1~6/27	傾向の分析																								
職場・サークル活動	約60人 (8.1%)	約90人 (9.9%)	<ul style="list-style-type: none"> 県外往来、感染経路不明、クラスターの割合について大きな変化はない 飲食の場における感染は、感染者数及び割合が減少 職場や家庭での感染者及び割合は増加 <p>(クラスターの発生状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>前回</th> <th>現在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関</td> <td>3件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>飲食店等</td> <td>5件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>学校</td> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>高齢者施設</td> <td>1件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>乳幼児施設</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>職場等</td> <td>1件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12件</td> <td>17件</td> </tr> </tbody> </table>	種別	前回	現在	医療機関	3件	0件	飲食店等	5件	4件	学校	2件	2件	高齢者施設	1件	5件	乳幼児施設	0件	2件	職場等	1件	4件	合計	12件	17件
種別	前回	現在																									
医療機関	3件	0件																									
飲食店等	5件	4件																									
学校	2件	2件																									
高齢者施設	1件	5件																									
乳幼児施設	0件	2件																									
職場等	1件	4件																									
合計	12件	17件																									
家庭	約190人 (25.7%)	約250人 (27.6%)																									
県外往来	約10人 (1.4%)	約15人 (1.7%)																									
感染経路不明	約235人 (31.8%)	約290人 (32.0%)																									
飲食	約140人 (18.9%)	約130人 (14.4%)																									
クラスター (学校、高齢者施設等)	約105人 (14.2%)	約130人 (14.4%)																									
合計	約740人	約905人																									

(注) 大まかな傾向 (キーワード) については、必ずしもその場において感染が成立したことを確定するものではない。重複計上のため、合計は患者数と合致しない。

県内の感染状況を踏まえた対応方針、県民・事業者の皆さまへのお願い

「感染症対応の目安」におけるステージ：特別警戒（赤）（令和3年6月28日時点）

6月28日からお願い（7月11日まで）

○県内では、より感染力が強いとされる変異株が感染の主流となっています。

地域別では、6月後半から特に高知市周辺（南国市、香美市、土佐市など）において、多数の新規感染者が確認されています。

これまで以上に基本的な感染防止策の徹底をお願いします。

- (1) マスクの着用、3密の回避等を徹底してください。
- (2) 特に屋内でのスポーツの場などにおいては、更衣室等を含めた十分な換気や手指消毒、共用部分の消毒などをこまめに行ってください。
- (3) 接触確認アプリ「COCOA」をインストールしましょう。
- (4) 感染者やその家族、医療従事者等に対し、誹謗中傷や差別的な行為を行わないようにしてください。

○事業者の皆さまへ

- (1) ガイドライン等に基づく感染防止対策（特に、従業員のマスク着用）を徹底していただくようお願いします。
- (2) 特に、酒類を提供する飲食店やスポーツ施設の管理者の皆さまは、ガイドラインの遵守をお願いします。

1 会食について 以下の点に注意のうえでお楽しみください。

- (1) 最近の県内の感染傾向を踏まえ、**会食については、人数は「4人以下のグループ」で、時間は「2時間以内」**にしてくださいようお願いします。
- (2) **会話が主となる時間帯には、できる限りマスクの着用を励行するなど、飛沫感染の防止に努めてください。**
- (3) 特に、飲酒の場などでの「献杯・返杯」や「大声での会話」、**「マスクを外してのカラオケ」**など、**感染リスクの高い行動は、控えるようお願いします。**

2 外出について 外出の際には、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

3 他県との往来について

- (1) 「緊急事態宣言の対象地域」及び「まん延防止等重点措置の対象地域」との往来は必要最小限とし、その際はマスクの着用や3密回避等の感染防止対策を徹底してください。
- (2) 旅行の際は、感染状況が落ち着いた地域を選び、混雑しない時期に、普段から接している仲間と楽しむようにしてください。
- (3) 他県へ移動する際は、会食時の対応を含め移動先の都道府県知事が出している要請やメッセージに沿って行動してください。
- (4) そうした対応が難しい場合には、旅行などでの移動は、慎重に検討してください。
- (5) 発熱などの症状がある方や体調の悪い方は、他県との往来を控えてください。

4 イベント等について 開催にあたっては、以下の点に注意したうえで、業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底してください。

- (1) 人数の上限
・大声での歓声や声援等が想定されないイベント等（クラシック音楽コンサート、式典、展示会等）：収容率 100%
・大声での歓声や声援等が想定されるイベント等（ロック・ポップコンサート、スポーツイベント等）：収容率 50%
(5名以内の同一グループでは座席等の間隔を設けなくてもよい。その場合、収容率が50%を超えても可。)
- (2) 全国的な移動を伴うイベントや、参加者が1,000人を超えるようなイベントの開催については、事前に県に相談してください。

5 県立施設について 業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底したうえで、通常どおり開館しています。